

2023ZENKO
in 横須賀

第15分科会「戦後補償」

日韓「政治決着」では終わらない！

— 強制動員問題解決、植民地主義清算

に向けてたたかいは続く—



日鉄原告の唯一の生存者
李春植（イチュンシク）さん

3・6「解決策」発表—日韓「政治決着」により強制動員問題は「解決」したかのような“空気”が広がっています。しかし、被害者の人権は回復しておらず、問題は解決しないまま継続しています。大法院判決で賠償を命じられた被告日本企業が何の責任も果たさないで“幕引き”ができるはずがありません。侵略戦争遂行のために朝鮮人、中国人等を連行し強制労働をさせた日本政府が歴史の事実、真相を明らかにしないまま問題が解決することはありません。

また、ノーハプサ（合祀）訴訟控訴審で東京高裁は一審判決を踏襲し、「(靖国合祀によって)控訴人らの権利又は利益が侵害されたということとはできない」として、遺族の痛みを一顧だ

にしない不当判決を出しました。これらはともにこの国に植民地主義が根深く残り続けていることを示しています。

7月29～30日に開催される2023ZENKO in 横須賀で久しぶりに戦後補償分科会を開催します。この分科会では、強制動員問題の解決の方向性、ヤスクニ合祀取消訴訟の今後の方針などについて韓国の弁護士、市民団体代表の報告も交えながら

議論します。多くの皆様のご参加をお願いいたします。

日時：7月30日（日）

午前9時30分～12時

場所：横須賀市産業交流プラザ
第5会議室

京浜急行「汐入」駅から徒歩1分

開催形態：会場＋オンライン

	2日券	1日券
メイン会場 (横須賀)	一般 2,000円 その他* 1,200円	一般 1,200円 その他* 700円
大阪会場	1,200円	700円
オンライン参加	1,200円	700円

※ 詳しくは右の
QRコードから



分科会プログラム

分科会基調の提起

「解決策」後のたたかいの
現状について

韓国：金英丸さん

(民族問題研究所対外協力室長)

張完翼さん

(日鉄、三菱重工訴訟原告代理人)

※ 2人はオンライン参加となります

日本：中田光信さん

(日本製鉄元徴用工裁判を支援する会)

質疑応答—討論

まとめ

連絡先 日本製鉄元徴用工裁判を支援する会

携帯 090-2466-5184 (矢野) 090-8482-9725 (中田) e-mail mitsunobu100@hotmail.com